



by HigoBank



© 2010 熊本県くまモン

News Release

2025 年 7 月 4 日

くまもとSDGs ミライパーク

《くまもとSDGs ミライパーク》

「ケロロ軍曹 ケロロ小隊地下秘密基地」 公開！

熊本県・阿蘇くまもと空港に隣接する教育テーマパーク『くまもとSDGs ミライパーク』は「ケロロ軍曹 ケロロ小隊地下秘密基地」を3月29日(土)より公開しました。

「ケロロ軍曹 ケロロ小隊地下秘密基地」は、ワークショップエリア内に常設され、ミニチュアの世界観を通し、体験型学習をサポートする※エデュテインメントの役割を担っています。

ミニチュアは、熊本県にゆかりのある人気漫画『ケロロ軍曹』の作者・吉崎観音^{よしざき みね}氏のご協力により、漫画で描かれている場面を基に展示タワー内に9つの部屋で構成されています(部屋サイズ：横33cm、縦23cm)。各部屋は、宇宙から来たケロロ軍曹が地球に優しい(?)侵略計画を実践している様子を子どもたちが俯瞰して見ることで、宇宙という高い視座から地球のSDGsを探究する機会となります。

※エデュテインメント(edutainment)：《education(教育)+entertainment(娯楽)》の俗語。エンターテインメントの要素を取り込み楽しみながら学習できる工夫をされた知育ソフトやプログラムの総称。

『くまもとSDGs ミライパーク』は、「実行」×「キャリア」をテーマに国内外から施設を訪れる修学旅行や社会科見学の児童・生徒などを対象に探究の学びを行う教育テーマパークで、株式会社肥後銀行（熊本県熊本市、代表取締役頭取：笠原 慶久）が事業主であり、金融機関自らSDGsをテーマに専門の教育施設を設けるのは全国初となります。



© Mine Yoshizaki

展示タワー内の1部屋：第参企画会議室

「ここで我々はおそろべき作戦を日々考えているのであります！」

◆「ケロロ軍曹」とは

吉崎観音氏による漫画雑誌「月刊少年エース」(発行：株式会社 KADOKAWA)にて連載中の大人気作品。地球侵略をしに来た宇宙人、ケロロ軍曹は潜入先の日向家で冬樹と夏美にあっさり捕獲される。その後、日向家で生活するようになったケロロ軍曹や、その仲間たちとのドタバタな非日常を描くギャグ漫画。



©Mine Yoshizaki

◆「ケロロ軍曹 ケロロ小隊地下秘密基地」 9つの部屋 概要

①作戦会議室「たまにはこうして侵略のことなど忘れてマッタリと。」

参考資料：漫画第2巻 第14話「極秘大作戦決起集会！！…の巻」より

②第参企画会議室「ここで我々はおそろべき作戦を日々考えているのであります！」

参考資料：漫画第3巻 第21話「我的放送強攻発信！…の巻」より

③ケロロ小隊地球侵略前線基地中央指令室「ここで地球の様子をさぐっているであります！」

参考資料：漫画第2巻 第15話「冬樹、桃華愛之地獄大脱出。…の巻」より

④クルルズ・ラボ「怪しいクルル曹長の研究室。ヤバイのつくるぜえ〜ククク！」

参考資料：漫画第3巻 第23話「日向母青春再生大進撃。…の巻」より

⑤けろてるえのぐ製造プラント「我々のえのぐは血と汗と涙の結晶！侵略はばくはつだ！」

参考資料：漫画第18巻 第149話「けろてる絵の具…の巻」より

⑥ケロロ小隊 大型兵器庫「ケロンきょういのメカニズム大集結！」

参考資料：漫画第11巻 第90話「真打登場！？若手ケロン軍大暴走！！…の巻」より

⑦シミュレーションルーム「地球の海もいただくために、海洋訓練開始！」

参考資料：漫画第18巻 第148話「夏！暴走！？海上訓練総進撃！！…の巻」より

⑧日向家上空「今日も日向家ではいろんな音がとびかうのであります！」

参考資料：なし ※くまもとSDGsミライパークオリジナル場面

⑨熊本城 潜入大作戦「地球の防衛要塞にせんぷく調査であります！」

参考資料：漫画第24巻 第198話「新ケロロ基地誕生！？不落城を落とせ！…の巻」より

※くまもとSDGsミライパークオリジナル場面

『くまもとSDGsミライパーク』とは

国内外から施設を訪れる修学旅行や社会科見学の児童・生徒などを対象としたSDGsの「実行」と「キャリア」を軸に探究学習を行う『教育テーマパーク』。

地域の未来を担う子どもたちへSDGsを実践する機会を提供すること、自治体を含めた企業のSDGsの取り組みについての情報を発信することを目的としています。

施設は、300名収容のワークショップエリア、企業展示エリア、SDGsショップエリアで構成され、来場者は、別途受講料を払うことによりワークショップや企業・自治体の展示などでSDGsについて学べます。

また、世界規模の課題はもとより、地元熊本県ならではの防災や地下水の保全などのプログラムにも力を入れています。

※SDGs（持続可能な開発目標）

すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための青写真。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指す。SDGsの目標は相互に関連し、誰一人置き去りにしないために、2030年までに17の目標・ターゲットを達成することが重要。（国連本部のウェブページより）

『くまもとSDGsミライパーク』施設概要

- 営業時間 平日・土日祝祭日 9時～19時 年中無休
- グランドオープン 2025年4月7日（月）
- 名称 『くまもとSDGsミライパーク』
- 所在地 阿蘇くまもと空港そらよかビジターセンター
熊本県上益城郡益城町大字小谷 1802-2 TEL：096-243-0755
- 延床面積 1400㎡（300名収容ワークショップエリア・企業展示エリア・SDGsショップエリア）
- 入場料 500円（小学生以上） ※SDGsショップは入場料無料
※ワークショップ受講料は別途1500円より
- 対 象 社会科見学、修学旅行（県内外の小中高校生）
一般（大学生、企業社員、団体職員など）
- ホームページ <https://www.higobank.co.jp/business/miraipark/>
- お客様問合せ先 info@kumamotomiraipark.com

『株式会社 肥後銀行』会社概要

- 代表取締役頭取：笠原 慶久（かさはら よしひさ）
- 本社所在地：熊本県熊本市中央区練兵町1番地
- 創立：1925（大正14）年7月25日
- 従業員数：2180人
- 拠点数：125（本支店118、出張所5、海外駐在員事務所2）
- 公式サイト：<https://www.higobank.co.jp/>（2025年5月末現在）

以 上

※リリース画像素材に関して、本件記事以外の用途での二次使用はできません。

※画像掲載の際には、下記の記載を宜しくお願いいたします。

©Mine Yoshizaki

～報道関係者様のご取材、リリース等のお問い合わせ先～

くまもとSDGsミライパーク事務局 広報担当：相田武将
TEL：090-3049-3269 Mail：prpr@kumamotomiraipark.com